

令和7年10月6日（月曜日） 午前10時50分 開会

## 1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 諸報告について
- 日程第4 令和7年度半田常滑看護専門学校管理組合補正予算第1号
- 日程第5 令和6年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算の認定について

## 2. 出席議員は次のとおりである（8名）

|    |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|
| 1番 | 伊 | 奈 | 利 | 信 |
| 2番 | 中 | 村 | 崇 | 春 |
| 3番 | 大 | 川 | 秀 | 徳 |
| 4番 | 岩 | 崎 |   | 忍 |
| 5番 | 石 | 川 | 英 | 之 |
| 6番 | 岩 | 田 | 玲 | 子 |
| 7番 | 山 | 田 | 清 | 一 |
| 8番 | 鈴 | 木 | 英 | 華 |

## 3. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

|            |   |   |      |      |   |   |    |
|------------|---|---|------|------|---|---|----|
| 管          | 理 | 者 | 半田市長 | 久    | 世 | 孝 | 宏  |
| 副          | 管 | 理 | 者    | 常滑市長 | 伊 | 藤 | 矢  |
| 常滑市こども健康部長 |   |   |      | 入    | 山 | 佳 | 代子 |
| 半田市福祉部長    |   |   |      | 小    | 林 |   | 徹  |
| 会計管理者      |   |   |      | 齋    | 藤 | 政 | 樹  |
| 半田常滑看護専門学校 | 校 | 長 |      | 大    | 塚 | 泰 | 郎  |
| 半田常滑看護専門学校 | 副 | 校 | 長    | 竹    | 内 | 珠 | 枝  |
| 半田常滑看護専門学校 | 事 | 務 | 長    | 鈴    | 村 | 貴 | 司  |

### ○議長（石川英之議員）

みなさん、こんにちは。

ただいまから、令和7年第3回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を開会します。招集に際しまして、管理者から挨拶の申し出がありましたので、これを許します。

### ○管理者（半田市長 久世孝宏）

本日は、令和7年第3回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご多用のところ、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、日頃より当組合の運営に対しまして、多大なるご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。議案のご審議に先立ち、本校の近況につきまして、ご報告をさせていただきます。

はじめに、去る8月28日に、主に高校生を対象とした看護学校体験入学を開催しました。参加者数は昨年より多い102名で、保護者の方も11名参加いただきました。校内の見学、注射や聴診など看護体験、在校生との交流会を通じて、看護への理解と関心を深めながら、本校の雰囲気を感じていただくことができ、進路の参考になったかと感じております。

今週10月9日には、中部国際空港 消火救難・救急医療活動 総合訓練へ、本校から2年生が参加する予定であります。

中部国際空港における訓練は、本校の特徴のひとつであります。災害看護の一環として、学生は、負傷者役などのメイクをし、迫真の演技で 訓練を盛り上げる予定であります。

また、10月20日には、看護宣誓式を挙行いたします。入学して半年が経過する1年生が、看護の道に進む自覚を新たに、「誓いの言葉」を力強く宣誓します。議員の皆様におかれましては、大変ご多用のところとは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

報告は以上であります。本日 ご審議いただく議案につきましては、補正予算案1件と決算の認定を、お願いいたしております。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

### ○議長（石川英之議員）

ありがとうございました。

ただいまの出席議員は、8名です。定足数に達しておりますので、直ちに会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。これより、議事に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名について」を行います。お諮りします。署名議員は議長において指名することにご異議ございませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。よって、議長において指名いたします。署名議員は、3番 大川秀徳議員、7番 山田清一議員を指名します。よろしくお願いいたします。

### ○議長（石川英之議員）

日程第2「会期の決定について」を議題とします。お諮りします。本定例会の会期は、

本日1日としたいと思います。これにご異議ありませんか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日と決定しました。

○議長（石川英之議員）

次に、日程第3「諸報告について」であります。監査委員から議長のもとに、令和6年12月分から令和7年7月分までの例月出納 検査結果報告書の提出があり、配付した資料のとおりでありますので、これをもって報告に代えます。

日程第4「議案第5号 令和7年度半田常滑看護専門学校管理組合補正予算第1号」を議題とします。当局の提案説明を求めます。

○事務長（鈴木貴司）

ただいまご上程いただきました議案第5号、令和7年度半田常滑看護専門学校管理組合補正予算第1号について、ご説明申し上げます。議案書1ページをお願いいたします。

令和7年度半田常滑看護専門学校管理組合補正予算第1号は、次に定めるところによります。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ635万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億79万5千円といたします。

第2項として、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によります。

内容につきまして、歳出からご説明いたします。

議案書6、7ページをお願いいたします。2款1項学校費、1目学校運営費635万3千円の増額は、14節工事請負費の増額であり、3件の工事費の増額であります。

1件目は、エレベーター制御盤改修工事257万3千円であります。設置後30年以上経過し、損耗が著しく故障・停止のリスクが高くなっている、エレベーターの主要部品である巻き上げ機を含む制御盤を改修するものであり、既に部品の製造自体は終了しており、供給もまもなく終了してしまうため、早急に改修を行う必要があるものであります。

2件目は、駐車場整備工事225万1千円であります。学校保有資産の有効活用と学生の利便性の向上のため、利用頻度の低いテニスコートを学生用の有料駐車場として活用するための整備工事を行うものであり、今回の工事で22台分の学生用駐車場を整備する予定であります。

3件目は、電話交換機更新工事152万9千円であります。前回更新後13年が経過し頻繁に通話に支障が出てきている電話交換機の更新を行うものです。

更新にあたっては、トータルコスト、運用面など現行の電話交換機、時代の変化に合わせ、一部携帯電話への切り替え、タブレット等による出欠席アプリの導入も検討しました。

しかし、本校では、現在、学生からの遅刻、欠席、実習先からの開始、終了の連絡、報告を電話で行っており、その際に教員が学生の状況を詳しく聞き取り、場合によってはその場で指導を行うことによって、よりきめ細かいコミュニケーションを確保しており、トータルコスト面で、優れている現行の電話交換機での更新を計上しております。

続きまして、歳入についてご説明いたします。

議案書を戻っていただきまして、4、5ページをお願いいたします。

4款1項1目繰越金635万3千円の増加は、1節繰越金の増額で、本補正予算で必要な財源を、前年度からの繰越金の増額で賄うものであり、これにより、議案書を戻っていただきまして、2、3ページの下段「総括」に記載の通り、収支の均衡を図っております。

以上で説明を終わります。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

#### ○議長（石川英之議員）

説明は終わりました。これより質疑に入ります。ご質疑ありませんか。

#### ○大川秀徳議員

運営費の電話交換更新工事につきましては、アプリとかを検討したということだったんですけども、安いアプリもあるのではないかと私は思っていて、電話の回線の数等もいかなものなのか、そのあたりをもう少し詳しく教えてください。

#### ○事務長（鈴木貴司）

ただいまご質問いただいた内容について答弁させていただきます。まずアプリにつきましては、数種類検討させていただきました。一つ目が今実際に学校で使っている教務システムの出欠登録を追加できる機能がございますのでそちらの導入を検討いたしました。

もう一点、半田市内の小学校で使用している保護者からの欠席連絡のアプリというものがあるということで、そちらも検討させていただきました。アプリ自体は無料で使えるようなのですが、受ける方のシステムが必要ということで、小学校では既存のスケジュール管理ソフトを改修して使えるようにしているそうです。本校ではそういったスケジュール管理ソフトが導入されておりませんので、その導入費用とそれを使えるようにする改修の費用がかかるということであり、現行の交換機を更新した場合の10年間の費用を比較したところ、2倍ほどの金額がかかるということです。回線につきましては、現在電話機10台で運用しておりますが、少し規模の小さいホームタイプの交換機も検討もさせていただきました。このタイプにしてしまうとコードレス5台の電話機までの運用となり、費用的には3割ほど削減ができるんですが、運用面では不具合が発生することとなります。

また、法人契約の携帯電話の導入も検討させていただきましたが、そちらの方は導入運用コストにおいて、今の電話料金がそれほど高くないということもありまして、2倍ほどかかってしまうということです。以上により、今回は現行の電話交換機の更新ということで補正予算を計上させていただきました。

以上です。

#### ○大川秀徳議員

電話がたくさんかかってくる時間というのは、学校でいうと、朝の時間の欠席報告のときのだけなのか。日常その時間帯だけであとはそんなに多く電話が鳴ってるのかどうかその辺はどうでしょうか。

#### ○事務長（鈴木貴司）

まず、欠席、遅刻の学生からの連絡が朝8時半から9時です。実習期間中は9時から実

習が始まりますので、その前に全員揃って実習に入りますと、4時まで実習をやっておりますので、実習が終わったその終了の時間帯には、かなりの数が入電いたします。日中につきましては、業者とか、関係機関とのやり取りですので、そこまで頻繁に朝夕の時間帯ほどになるということはありません。以上です。

**○大川秀徳議員**

あと最後もう一つFAXというのは、まだ使われているんでしょうか。

**○事務長（鈴木貴司）**

コピー機に接続した形で1回線FAXとして利用しております。以上です。

**○大川秀徳議員**

2025年からFAXとか押印とかなくす方向だということですが、本当にFAXは必要なんですか。

**○事務長（鈴木貴司）**

連絡する機関によってはFAXで送って欲しいという相手先もございます。学校とかそういうところはないんですけども、メールも割合的には増えておりますが、FAXでといった要望も一定数あるところもございますので、一部必要かと思っております。以上です。

**○議長（石川英之議員）**

他にありませんか。

**○中村崇春議員**

先ほど説明の中でエレベーターの話が出てきました。部品の製造中止はわかるんですけども供給停止をされるというその情報をどのように受け取ったのかメーカーの方から連絡があったのか。点検業者の方から報告どちらでしょうか。

**○事務長（鈴木貴司）**

設置されておりますエレベーターは、約30年前に設置され、製造した会社自体はなくなっておりまして、当然部品の製造もしていないという状況です。代替りの保守点検事業者に引き継ぎ、保守委託をしております。そのエレベーターの保守点検事業者から代替え部品の供給が終わりますと連絡をいただいております。以上です。

**○中村崇春議員**

その工事の発注形態をお願いします。

**○事務長（鈴木貴司）**

エレベーターは、それぞれメーカーごとの特殊な仕様等があります。現在、発注方法として考えているのは、今、保守している事業者のところで部品の供給が可能だということですので、現在では随意契約という形で考えております。

**○議長（石川英之議員）**

他にありませんか。ないようですので、これで質疑を終わります。  
これより討論に入ります。討論はありませんか。

**【討論なしの声あり】**

討論なしと認めますこれで討論を終わります。

これより採決を行います。本案は原案の通り決定することに賛成の議員の挙手を求めます。

ありがとうございました。挙手全員です。よって議案第5号は原案の通り可決しました。

日程第5、認定第1号、令和6年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算の認定についてを議題とします。当局の提案説明を求めます。

**○事務長（鈴木貴司）**

ただいまご上程いただきました、認定第1号、令和6年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算の認定について、ご説明いたします。

議案書8ページをお願いいたします。

認定第1号は、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、監査委員の意見を付して、議会の認定をお願いするものであります。

それでは、始めに令和6年度半田常滑看護専門学校管理組合歳入歳出決算書をご覧ください。

決算書1、2ページをお願いいたします。

歳入合計は予算現額1億9,639万円に対し、収入済額が1億9,600万223円、調定額に対する収入未済額は0円となっております。

次に、歳出合計は予算現額1億9,639万円に対しまして、支出済額が1億8,375万627円で、不用額は1,263万9,373円、歳出の執行率は93.6%となっております。

3ページをお願いいたします。

歳入歳出差引残額は1,224万9,596円となり、翌年度へ繰り越すものであります。主要内容につきまして事項別明細書により、歳入からご説明いたします。

事項別明細書5、6ページをお願いいたします。

1款分担金／収入済額1億5,950万2千円は、毎年5月1日時点の半田市、常滑市等に在住する学生数の割合で算出し、歳入の81.4%を占めております。内訳は備考欄に記載のとおり、半田市が1億970万5千円、常滑市が4,979万7千円であり負担割合は半田市68.78%、常滑市31.22%となっております。

次に、2款使用料及び手数料につきましては、収入済額2,537万6,652円で、主に2項1目手数料の3節授業料収入で114人分の1,915万7千円であります。

3款財産収入につきましては、収入済額33万6,950円で、主に自動販売機2機分の設置場所貸付に係る収入であります。

7、8ページをお願いいたします。

4款繰越金につきましては、収入済額1,018万8,489円で、令和5年度決算における繰越金であります。

次に、5款諸収入につきましては、収入済額59万6,132円で、主にコピーカード売払収入及び令和5年度途中にホームページサーバー管理事業者の倒産に伴うサーバー移転費用等に対する弁済金であります。

以上、歳入合計は予算現額1億9,639万円に対しまして、収入済額1億9,600万223円で、99.8%の収入率となっております。

続きまして、歳出について主なものをご説明いたします。

9、10ページをお願いいたします。

1款議会費につきましては、支出済額34万8,400円で、組合議員8人分の報酬であります。

次に、2款学校費につきましては、支出済額1億8,340万2,227円で、歳出全体の99.8%となります。内訳として、2節給料から次のページ4節共済費につきましては、職員13人分の給料等の職員人件費であります。このうち、3節職員手当等12ページの備考欄2段目退職手当2,470万4,606円は事務職員、専任教員3人の定年退職、専任教員1人の自己都合退職によるものです。

11、12ページの7節報償費は、授業の講師として依頼した、外部講師延べ35人に対する謝金が主なものであります。

13、14ページをお願いいたします。

9節交際費につきましては、支出はありませんでした。

10節需用費は、光熱水費として電気代やガス代、修繕料では、給湯ボイラー修繕、火災報知器修繕など22件の修繕を行いました。特にガス空調機関連の修繕にて約6割を使用しています。

15、16ページをお願いいたします。

12節委託料は、1,261万8,191円で、空調設備保守点検委託料、施設清掃委託料、次のページの半田病院、常滑市民病院、その他訪問看護ステーションなどでの実習委託料、半田病院、常滑市民病院の医師、看護師等への講義委託料に係る費用が主なものです。

17、18ページの13節使用料及び賃借料は、556万1,290円で主に情報科学実習室及び教務室等パソコン借上料であります。

19、20ページをお願いいたします。

14節工事請負費は、303万9,300円で学内のトイレに温水洗浄便座を設置しました。

17節備品購入費は、86万200円で、実習教材としてリハビリテーションの授業で使用する「フットポンプ」などを購入しました。

18節負担金、補助及び交付金は、1,481万5,403円で、次ページの専任教員派遣元の半田病院に対する2名分の人件費負担金が主なものです。

21、22ページの22節償還金、利子及び割引料は、10万600円で、国の高等教育の修学支援新制度により、入学金の免除又は減額分を過年度歳入還付金として、3名の学生に還付いたしました。

最後の3款予備費につきましては、充用はありませんでした。

以上、歳出合計が、予算現額1億9,639万円に対しまして、支出済額が、1億8,3

75万627円となっております。

続きまして、25ページは「実質収支に関する調書」で、歳入歳出差引額及び実質収支額ともに1,224万9,596円となりました。

また、27、28ページは「財産に関する調書」で、1. 公有財産の土地及び建物に変更はありませんが、2. 物品の内容に関しましては、使用不可となりました吊り下げ式のマルチスキャンプロジェクターを廃棄処分し1台減となっております。

次に、別冊の令和6年度決算に係る主要施策の成果報告書をご覧ください。

報告書2ページをお願いいたします。

令和6年度決算につきましては、先程と重複しますので説明を省略させていただきます。

報告書3ページをお願いいたします。

項番2、主要事業についての(1)教育目的・教育課程につきましては、令和4年度より始まった新カリキュラムに対応した教育課程による教育を実施しました。

(2)職員体制につきましては、記載のとおりですが、令和7年度からは半田病院の経営主体の変更に伴い知多半島総合医療機構の理事が校長を務めております。

報告書4ページをお願いします。

①応募・入学の状況をご覧ください。令和6年度入学生試験の応募者は108名、入学者は37名で、応募時の居住地は半田市11名、常滑市3名、知多管内17名、それ以外が6名でした。

②卒業者数・国家試験の状況をご覧ください。

令和6年度の看護師国家試験の状況ですが、卒業生36人全員が合格し合格率100%でした。なお、新卒者の全国合格率は95.9%でした。近年、本校の合格率は、95～100%を維持し全国平均を上回っており、学生一人ひとりが、頑張った結果であります。今後もきめ細かな国家試験対策を実施し、職員一丸となって学生支援に取り組めます。

③卒業生就職先の状況をご覧ください。令和6年度卒業生36人中、母体病院となる知多半島総合医療機構を就職先として選択した人数は29人で、母体病院就職率は、80.5%でした。

報告書5ページをお願いします。

(4)令和7年度入学生の／入学試験の状況につきましては、記載のとおりで、18歳人口の減少、大学の看護系学部の開設が進む中、受験者数が減っている状況であります。

(5)学校行事につきましては、看護学校体験入学、看護宣誓式、学校祭を開催しました。海外研修旅行については、新型コロナウイルス感染症の流行以降研修先施設の受入れが困難となり、代替えとして、「JICA(ジャICA)中部なごや地球ひろば訪問プログラム」を受講し、国際協力の体験談の講義を受けるなど／日本の看護を考える機会となりました。

なお、参考資料として、令和6年度分自己点検評価報告書を添付していただいております。説明は以上です。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

## ○議長（石川英之議員）

説明は終わりました。これより質疑に入ります。ご質疑ありませんか。

## ○中村崇春議員

先ほど主要施策報告書では説明はなかったんですけども、3ページ目ですが、過去3年

間の学生の状況について、5名が退学、2名が進級できなかったとありますけれども、その理由等可能な範囲でお願いします。

#### ○事務長（鈴木貴司）

主な理由といたしましては進路変更です。本人がいろいろ看護について勉強していく中で少し自分には向いてない部分があると、教員がフォローしておりますが、進路を考え直しての進路変更というものが主なものでございます。以上です。

#### ○中村崇春議員

ありがとうございます。先ほどの答弁の中でもいろいろ相談した結果ということなんですけども、それにしてはちょっと多いのかなというふうに思います。実際、その進路に迷っている以外の部分、例えばその経済的な部分だとか、そういった部分というのはなかったということですか。

#### ○副校長（竹内珠枝）

いろんな環境の学生がおりまして、とりあえず看護師免許が取りたいということで入学し、結局学力がついていけないという学生もいます。経済的な負担でというのは、何とかいろんな支援を進めていますので、経済的な負担というよりも自分の意思で看護をやりたいというところで来なかった学生が、進路変更が多いと思います。以上です。

#### ○議長（石川英之議員）

他にありませんか。ないようですのでこれで質疑を終わります。

これより討論に入ります。討論はありませんか。ないようですのでこれで討論を終わります。

これより採決を行います。本案は認定することに賛成の議員の挙手を求めます。

ありがとうございます。挙手全員です。よって認定第1号は認定することに決定しました。

以上で本定例会に付議されました事件は全て終了しました。

これにて、令和7年第3回半田常滑看護専門学校管理組合議会定例会を閉会します。

ありがとうございました。

#### ○当局

ありがとうございました。

午前11時22分 閉会